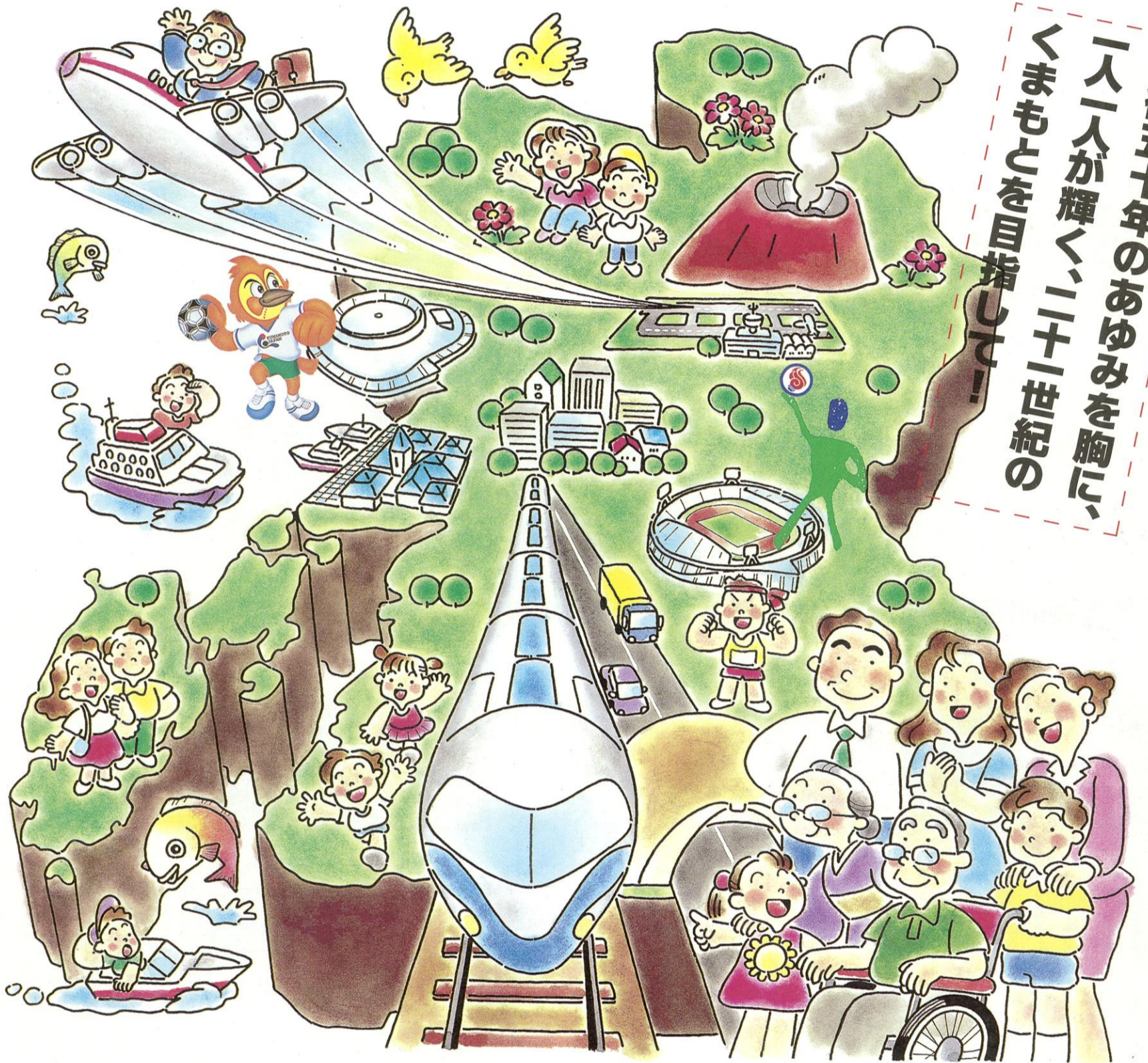


くまもと

県からのたより

発行/熊本県広報課 〒862-70 熊本市水前寺6丁目18番1号
TEL096-382-9780 FAX096-386-2040

戦後五十年のあゆみを胸に、
一人一人が輝く、二十一世紀の
くまもとを目指して...



ごあいさつ



熊本県知事
福島 譲二

拝啓 日中の日差しはなお厳しいものがありますが、朝夕にどことなく秋の気配が感じられます。今年は戦後五十年の節目の年。県民の皆様はどのような思いで、この夏をお過ごしになったでしょうか。

私も本格的に郷里に帰ってきて、熊本での五回目の夏を迎えました。毎年この季節に思い起こすのは、戦時下を過ごした五高時代の暑い夏。学徒動員で行った長崎の三菱造船所で、北九州に爆撃にやってくるB29を上空に眺めながら、「自分の人生は二十歳まで」と覚悟を決め、大変厳しい職工生活を送ってまいりました。今日の私たちは、戦争という大きな犠牲によって、自由と民主主義の中で、長寿社会を享受することができているのだと、改めて思います。時代も変わり、人々の考え方や価値観も多様化しております。このような中で、県民お一人おひとりが、志を高く持たれ、ご自身の持てる力を遺憾なく発揮されながら、豊かな明るい社会が創造できる社会になればとの願いを込めて、私は一昨年、「ゆたかさ多彩『生活創造』くまもと」という総合計画を策定いたしました。二十一世紀へ向けて県民の皆様方と力を合わせて、真に住みやすいふるさと熊本をつくっていききたいものです。

さて、このたび県民の皆様のご家庭に「県からのたより」をお届けすることになりました。将来の熊本がどのような姿となっていくのか、そのために県政は今どう展開されているのか、をお伝えしていく広報誌です。折々にお読みいただき、県政に対するご理解、ご協力をいただければ幸いです。

今後とも、県民の皆様のご意見をいただきながら、生活者の視点にたった県政を進めてまいりたいと思っております。暑さも今しばらくの辛抱です。どうかお身体を大切になさってください。

敬具